

玉川上水の自然を考えるシリーズ

市民が行政を 動かした事例を学ぶ

2025.8.30. **土** 14:00~16:30
@小平市福祉会館 4階
小ホール

玉川上水に生きる動植物の豊かさを未来に引き継ぐために、私たちにできることは何か？
小平市の高槻成紀氏から、玉川上水で行われた市民による鳥類調査についてお話いただいた後、市民活動
が行政を動かし、環境が保全された事例を吉永明弘氏からお聞きし、玉川上水の今後を考えます。

講師 よしなが あきひろ
吉永 明弘 氏

日本の環境政策は、市民活動がきっかけで進んだものが多いといわれている。とはいえずうまくいかない場合もある。
本講演では、市民活動が行政を動かし、環境が保全された事例をいくつか紹介し、何が成功のポイントなのかをまとめてみたい。

1976年生まれ。
法政大学人間環境学部教授。専門は環境倫理学。
著書「都市の環境倫理」「ブックガイド環境倫理」
「初めて学ぶ環境倫理」編著に「未来の環境倫理学」
「環境倫理学(3STEPシリーズ)」など。



小平から
たかつき せい き
高槻 成紀 氏

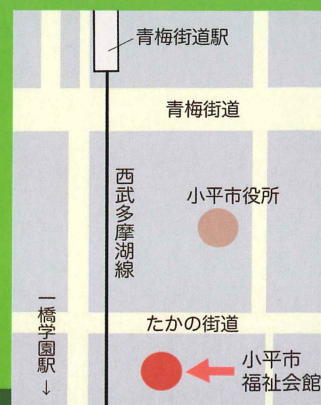


小平市在住。
玉川上水の動植物を市民とともに調査している。専門は保全生態学。
玉川上水みどりといきもの会議代表。

お申込み： ①お名前 ②電話番号 をお知らせください。
pr.tamagawa.josui@gmail.com

お問い合わせ：090-1613-4442（佐藤）

資料代
500円



※資料準備のため、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。
※当日参加もできます。

主催：玉川上水保全署名活動グループ 協力：小平・環境の会

小平市福祉会館
東京都小平市学園東町1-19-13